

地区研究大会報告

東三河地区

東三河地区事務局員 吉川 舞（愛知県立福江高等学校）

平成30年度東三河地区研究会を次のように開催した。

- 1 日 時 平成30年11月27日（火） 13:30～16:00
- 2 場 所 豊橋市視聴覚教育センター（愛知県豊橋市大岩町字火打坂19-16）
- 3 テーマ 視聴覚教育センターをはじめとする、地域の施設等と連携した視聴覚教育の実際を知り、今後の教育活動に生かす。
- 4 日 程
13:15 受付
13:30 開会
主催者挨拶
愛知県高等学校視聴覚教育研究協議会理事
愛知県立福江高等学校長 寺田安孝
13:30 講演
「視聴覚教育のあり方について」
(休憩・移動)
15:00 プラネタリウム見学
16:50 閉会、主催者挨拶、諸連絡
- 5 参加者 9校 10名



6 内 容

前半は「視聴覚教育のあり方について」の講話で、実践例を見ながら、視聴覚教育をどう行っていくべきかということを考える機会とした。今回の会場とした視聴覚教育センターだけでなく、図書館や小中学校など、地域と連携した視聴覚教育の実践例を見ることで、校内だけでなく、地域とどのように協力していくかという視点でも考えさせられ、大きく視野を広げることに繋がった。また、視聴覚教材を効果的に活用することにより、いかに生徒に興味関心を持たせ、学びへ繋げていくのかということについても知る事ができた。

後半は、視聴覚教育センターの施設の一つであるプラネタリウムの見学を行った。プラネタリウム上映とともに、学芸員の方からプラネタリウムの機材やプロジェクターの解説を行っていただき、その中で授業等に活用できるサイトや教員の学びにできる講演会なども紹介していただけるなど、非常に有意義な時間とすることができた。

研究会後のアンケート結果も好評であった。今回学んだことを実践してみたいという感想が多く、今後の教育活動に生かせるような研究会とすることができた。